真新しい制服姿がよく似合う、美和小学校の1年生の皆さん

ピカピカの1年生

338人が市内10小学校で入学式

4月11日、市内10小学校で入学式が行われ、新1年生338人が期待に胸を膨らませ小学校の門をくぐりました。

美和小学校（西村健一校長）には、12人の1年生が入学。在校生のお兄さん・お姉さんに伴われて体育館に入場し、担任の先生に名前を呼ばれると大きな声で返事ができました。

ピカピカの1年生の皆さん、友達をいっぱいつくって、楽しい学校生活を送ってください。

ますます便利に

ブルーライン瀬戸内インター開通

岡山市と備前市間を結ぶ岡山ブルーラインの瀬戸内インター（邑久町豊原）が完成し、4月1日から使用を開始しました。

瀬戸内市役所から南に約1キロの瀬戸内インターは、西大寺インター（岡山市西大寺五明）と邑久インター（邑久町本庄）のほぼ中間にあり、利便性が大幅にアップしました。全線無料化された昨年4月以降、交通量も約3倍に増え、観光アクセス道路としても期待がかかります。

同インターは、県が平成14年度から整備に着手し、事業費約7億円をかけ完成しました。

4月1日から開通した瀬戸内インター

展示コーナーには、たくさんの特産品が展示されました

瀬戸内市の魅力をPR

ふるさとわがまち魅力展

ゆうゆう交流館で3月22日から4月3日までの13日間、「ふるさとわがまち長船・邑久・牛窓の魅力展」が開催されました。

長船・牛窓・邑久の市内エリア別に写真や張り子の虎・オリーブ製品・名刀みそなどの特産品が展示され、市内の見どころを広く市内外の人に紹介しました。

遊びに来ていた西林光江さん（60歳・備前市）は「瀬戸内市の名産、名所が分かって身近に感じ、新たな発見もありました。また、いろいろな観光施設を訪れてみたいですね」と、感想を話してくれました。

花の香りが潮風とともに

前島で5、000株の水仙満開

牛窓町前島の東部にある大坂城築城残石群付近の残石ロードに、見事な水仙が咲き、通る人の目を楽しませてくれています。黒島などが見渡せる眺めの良い所にあり、800メートルの道の両脇にあるラッパ水仙は、約5千株。

4年かけて水仙を植えた前島老人クラブの皆さんは、「年中いつでも何かの花が楽しめるように」と、ほかにもつつじ・さつき・紫陽花・寒椿などを植え、管理しています。

6月5日（日）には「前島とれとれ市」が開催される予定で、そのころにはさつきが皆さんを迎えてくれることでしょう。

水仙の花を楽しむ観光客の皆さん

軽やかなリズム楽しむ

邑久吹奏楽団が定期演奏会

邑久町公民館で3月27日、邑久吹奏楽団の定期演奏会が開催されました。邑久吹奏楽団（雪吉英樹団長）は、社会人が中心となって活動している吹奏楽団で、今年で定期演奏会も28回目を迎えました。

演奏会は3ステージで構成され、1ステージは「ロックン・マーチ」など4曲が披露され、2ステージは「マンテカ」などジャズ4曲が軽快に演奏されました。3ステージでは「美男子対決！」と題する寸劇もあり、180人の聴衆が楽しいひとときを過ごしました。

聴衆を魅了する邑久吹奏楽団の演奏

これからも頑張ります

全国スポ少剣道大会で大活躍の山根君

裳掛剣道スポーツ少年団の山根亮君（12歳・邑久町虫明）が3月26～28日、和歌山市（和歌山ビッグホエール）で開催された第27回全国スポーツ少年団剣道交流大会の団体戦に県代表として出場。チームの一員として、ベスト8入りに貢献しました。

5人で臨む団体戦の中堅として出場した山根君。茨城県・山梨県との予選では2本勝ち、決勝トーナメントでは長崎県と対戦し2本勝ち、鹿児島県との対戦では1本勝ちという健闘ぶり。

「みんなと協力してベスト8に進めて良かった。これからもしっかり練習して、良い結果を残したい」と、さらなる精進を誓う山根君でした。

次の目標に向かい精進する山根君